



感謝の言葉



「感謝の言葉」を述べた児玉郁花さんと川邊拓哉さん

工藤陸さんと高又穂乃香さんが「はたちの誓い」を読み上げ、成人として新たな決意を胸に刻みました。また、川邊拓哉さんと児玉郁花さんが両親に感謝を述べ、今後の活躍を誓いました。

最後には、白糠町応援大使の日本ハムファイターズ吉田輝星選手と井口和朋選手のお祝いメッセージ動画が公開されたほか、潮さい合唱団がお祝いの歌を披露し門出に花を添えました。

大人としての決意を新たに

1月10日の「成人の日」を前に9日「令和4年はたちのつどい」が社会福祉センターで行われ、新成人40人が出席し、新たな門出を祝いました。今年、大人の仲間入りをした新成人は69人です（平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方。町外に住民票を有する7人を含む）。

式典では、川島眞澄教育長が20年前に発売された携帯型デジタル音楽プレーヤー「TOSQ（アイポッド）」を開発したアップル社の創業者であるスティーブジョブズの言葉を紹介し、「新たな一歩を踏み出す勇気が必要になったときは『もし、今日が人生最大の分岐点だとしたら、今やろうとしていることは本当に自分がやりたいことだろうか』というジョブズの言葉を自分に問いかけてほしい」と式辞を述べました。

来賓の棚野孝夫町長は「新型コロナウイルスは深刻な影響を与えていますが、一方では新たな社会や価値観が生まれる好機でもあります。ぜひ、皆さんの柔軟な発想や情熱で未来を切り拓いてほしい」、富田忠行町議会議長は「感謝の気持ちを胸に、新成人としての一歩を踏み出してほしい」とそれぞれ祝辞を述べました。祝電披露の後、新成人を代表し、

お知らせ

右ページに掲載している集合記念写真は、社会福祉センター窓口でお渡しします。

期 間／令和4年1月20日(木)～2月28日(月)

問合先／社会教育課社会教育係 ☎ 2-2287

※民法改正に伴い、4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げとなりますが、白糠町の成人式は、これまでと同様に20歳を対象に開催します。



「はたちの誓い」を述べた工藤陸さんと高又穂乃香さん



司会アシスタントの澁谷芽空さん



祝電を読み上げた森春乃さん



「町民憲章」を唱和した津島唯哉さんと葛野さくらさん